

神尾てるあき

てるてる
ネットワーク

未来・みどり・江戸川機関紙

2015年4月17日

第32号

■てるてるネットワーク編集部■

株式会社 P-R company

東京都江戸川区瑞江3-23-8



なぜかビラが配れない統一地方選挙！？

1. 駅頭活動の継続

日頃から私の機関紙を受け取ってくださっている皆様は感じられているかと思いますが、このところ駅頭に立つ政治家が増えています。拡声器を使って演説をする者、ビラを配る者、ただ立って挨拶をする者など、活動のスタイルは様々です。通勤・通学等で駅を定期的に利用されている皆様は、朝の忙しい時間に演説されても聴いている時間はないですし、むしろ『うるさいな!』と感じているのではないのでしょうか？ しかし、ただ立って挨拶をしているだけでは何を訴えたいのかわかりません。そのため、私は自分の政策や問題意識をビラに書いて渡して、皆様に後で時間ができた際に読んでいただくというスタイルを採って活動をしています。統一地方選挙が近づいてきたから駅頭に立つ政治家が増えたのでしょうが、私のように継続的に駅頭活動をしてきた者としては、このような政治家の姿勢自体が非常に残念です。選挙目的で露出をしているのが明らかです。これでは政治家は信用されず、政治離れが進むのも当然です。私は、より多くの皆様に政治に興味を持っていただきたいという思いで、5年間、朝の駅頭活動を続けてきました。もちろん、これからも同様の活動を続けてまいります。

2. 不思議な規定

私は以前から不思議だと感じていることがあります。統一地方選挙ではビラの配布が認められていないという点です。『投票率を上げよう』『政治に興味を持とう』と啓発しておきながら、候補者の政策や考えを伝えるためのビラの配布が認められないというのが現行の公職選挙法なのです。一方で、衆議院選挙や参議院選挙などの国政選挙では、候補者のビラの配布が認められています。また、知事・首長選挙も法律改正によりビラの配布が認められるようになりました。地方議会の選挙は候補者数が多く、各人の政策の違いが分かりにくい選挙です。同じ政党から複数人立候補する場合も多く、支持政党がある方でも、それぞれの候補者の政策について興味を持っているはずですが、それにもかかわらず、それを伝える手段が制限されるというのは本当に不思議です。

3. なぜそのような制限がされるのか？

選挙期間中のビラの配布が認められない規定の趣旨は、選挙にお金をかけないためと言われていています。つまり、資金力がある候補者と資金力がない候補者との間で不公平が生じないようにするためです。また、地方議会の選挙の場合は候補者数が多いため、ビラの配布を規制しないと街中がビラで溢れ返ってしまうという懸念もあるようです。

4. だから名前の連呼ばかりになるのではないか？

しかし、ビラの作成代は、ポスターの作成代や選挙中使用する電話代に比べれば低額です。また、配布枚数の上限を決めておけば、資金力の有無による不公平も生じません。有権者の意識としても、家や会社の前に街宣車が停まって大声で叫ばれたり、突然電話がかかってきて選挙のお願いをされるよりも、ビラにした形で候補者の主張を伝えてもらった方が気持ちいいはず。さらに言えば、ビラの配布ができないため、ひたすら名前の連呼をしたり、短い単語を叫ぶ行為ばかりになってしまうのではないのでしょうか？

5. 政策本意で考えるべき

日々の生活の中では、立ち止まって演説を聴いている時間は、なかなか取れないのが現実だと思います。政策や考えを比較して候補者を選びたいと思っても、それを認めないのが現状なのです。そうであるならば、ビラを渡すという形で主張を伝えるという行為は、有権者にとっても候補者にとってもメリットがあります。有権者の皆様が政策本意で投票先を決めることができるように、統一地方選挙でも、候補者本人のビラの配布を認めるべきであると私は考えます。

神尾てるあき総決起集会のご報告

3月26日(木) 東部フレンドホールで開催いたしました『神尾てるあき総決起集会』には、会場のホールが満員になる程、多くの皆様のご参加をいただきました。この場をお借りして、御礼申し上げます。集会の中で申しあげました『現場目線』をこれからも大切にし、活動を続けてまいります。引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

神尾昭央(かみおてるあき) プロフィール

1982年(昭和57年)静岡県西伊豆の土肥町(現在の伊豆市)で生まれる。
日本大学三島高等学校卒業。日本大学法学部法律学科(法職課程)卒業。
駿河台大学大学院法務研究科(法科大学院)を修了し、法務博士号を取得。
東京都議会議員・衆議院議員初鹿明博の秘書として、政治の道を学ぶ。
結婚して神尾家に婿入り。江戸川区に骨を埋める覚悟を決める。
2011年江戸川区議会議員選挙において2021票を獲得するも惜敗。
江戸川区内の民間事業所にて、障がい者支援の現場に身を置く。
江戸川区内の各駅にて朝の駅頭活動を継続。
3児の父親として子育て奮闘中。

USTREAM番組『じゃんぐるTV放送網 バラ☆バラばらえていー』にレギュラー出演中。



☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

【神尾てるあき事務所】 〒132-0003 東京都江戸川区春江町3-32-3

TEL 03-5243-8311 FAX 03-5666-2356 メール info@kamioteruaki.com